

副将の決意

副将 LB 4年

石丸 圭吾

目の前にあることを、全力で

いつもご声援いただき誠にありがとうございます。早稲田大学米式蹴球部 BIG BEARS 本年度副将を務めております、LB # 47 石丸圭吾です。2015 年の甲子園ボウルを観て、早稲田大学 BIG BEARS に憧れ、入部してからもう3年半が過ぎました。振り返ってみると、辛く苦しいことも多かったのですが、それ以上に楽しいこと、嬉しいことの方が多かったように感じます。なぜ楽しかったのか考えてみると、そこには、全力で日本一に向かって取り組む、監督、コーチ、同期、先輩、後輩の存在があったからだということに気が付きました。しかし、過去3年間、日本一という目標は達成できず、大好きな先輩達、同期達の悔し涙を毎年見て、シーズンを終えてきました。今年こそは、共に全力で戦ってきた仲間達と、更なる喜びを分かち合いたい。そしていつも応援してくださっている方々にも、喜びを届けたい。そのために、「愚直に、あらゆることに対して徹底的に取り組む」という今年のチームスローガンを、副将として、ディフェンスリーダーとして、誰よりも率先して行っていきます。

今年のチームは例年のように、高校からの経験者も多くはなく、スーパースターもいません。今年、早稲田が日本一という目標を達成するためには、目の前にあることを、ただひた

すらに、最初から最後まで、徹底的に取り組む他ありません。また、4年生の数も例年より少なく、一人一人が、自分だけでなく、チームに対して影響力を持てるような存在になることが求められます。そのためのチームづくりを冬から4年生一丸となって行ってきましたが、現時点ではまだまだです。厳しい夏を、お互い高め合い、尊重し合い、律し合うことで、全員がチームに対して、全力でコミットできる、そんな4年生になるべく、全員で愚直に取り組んで参ります。

去年の4年生の方達は、新型コロナウイルスの影響により、満足のいくシーズンを過ごすことはできませんでした。しかし、自分達に出来ることを全力で、ポジティブに乗り越えていくその姿からは多くのことを学ばせてもらい、大西前主将の残した、1人1人がチームに対して「尽力」という文化の礎は確実に残っています。

今年は、多くの関係者の方々のご尽力のお陰で、通常通り練習、トレーニングをすることが出来ています。私達 BIG BEARS は様々な方々の思いを背負っているということを忘れず、日々感謝しながら、日本一に向かって愚直に突き進んで参ります。

今後とも BIG BEARS への変わらぬご支援、ご声援をよろしくお願い致します。

